シンポジウム 6 女性の働き方改革

令和7年11月2日(日) 13:15-14:45 第7会場

〈テーマ〉

女性の働き方改革・男性の本音 (スイーツセミナー!)

<ねらい>

女性は社会に出て働き始めると、仕事と家庭は両立できるのか、子どもができたら仕事はどうすればよいのかといった悩みを持つ人が多くなります。ダイバーシティや女性活躍が叫ばれるなど社会情勢は変化してきており、それに伴って女性の労働環境も変わりつつありますが、依然として課題も多いです。結婚・出産というライフイベントは男性よりも女性の人生に大きな影響を与えます。特に日本では、働く女性が増えたにもかかわらず「家事・育児は女性がするもの」という旧来の価値観がまだまだ根強いという矛盾した状況にあります。女性が家事や育児に取られる時間は多く、そのため結婚・出産を機に今まで通りの仕事ができなくなったり、あるいはポジションを変えられるといった不安もあり、大きなストレスを抱えることとなっています。また出産に伴い産休・育休で現場の人員が減り大変な思いをしている施設は少なくないでしょう。そういった人員確保や取り組みも気になるところです。そのような女性の中で働く男性の本音も聞いてみたいところです!!そのような経験をしながら働き続けられている方を講師に迎え、自身の経験談など本音を交えご講演していただき、参加者同士(もちろん男性のかたも大歓迎~)スイーツを食べながら気軽にディスカッションしましょう!!

司会 広瀬 逸子(鈴鹿回生病院 臨床検査課)

<講演内容>

1. 制度や支援を活かすのは人~支え合いで広がる働き方の選択肢~

演者:石隈 麻邪(佐賀大学医学部附属病院 検査部)

2. 『育休・産休』現場 最前線 ~女性技師の働きやすさは職場環境にある!?~

演者:塩﨑 真弓(富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部)

3. 型にとらわれない働き方改革

演者:藤田 京子(小牧市民病院 診療技術局 臨床検査科)

4. ワークライフバランスを考える

演者:小森 法子(独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 臨床検査科)

5. 俺たちの働き方に対する認識は10年遅れているのか?

演者:宇城 研悟(松阪市民病院 医療技術部)